

市制施行75周年記念事業

昭和22年3月1日 津島市制施行

※直近に開催が予定される事業をご紹介します。



問合 保健センター
☎23-1551

申し込み不要・雨天順延

10月16日(日) 午前9時30分～11時30分

※750周達成次第終了

駐車場は天王川公園、総合保健福祉センター、
市立図書館をご利用ください。

お近くの方は、徒歩での来場にご協力ください。

天王川公園の丸池1周750mを、参加者全員で合計750周歩きます。

参加者先着500人にオリジナルエコバッグ
1周ごとに景品を差し上げます(上限3個)。

当日、「笑顔で健幸大作戦」の優秀賞の方を表彰します。
強化期間は終了しましたが、アプリを活用した健康づくりは続きます。登録がお済みでない方はぜひ登録してください。

あいち健康プラス 検索



android版



iPhone版

ブラアイチ in 津島

参加費
無料

問合 都市整備課道路・公園G ☎55-9687

愛知県では、県内のまちのさまざまな知られざるストーリーを発掘・紹介する「ブラアイチ」を2017年から実施しています。今回、天王川公園を発着とした4km程度のコースで、川の歴史やまちの歴史を津島おもてなしコンシェルジュ、愛知・川の会等の解説をたよりに説明ポイントを自由に散策します。

ぜひこの機会にまちあるきに参加してみませんか。

日時 10月16日(日) 午前9時30分～午後3時30分

(受付は午前11時30分まで、荒天中止)

※係員による引率および昼食の用意はありません。

受付 天王川公園ステージ前

対象 どなたでも

(小中学生は保護者同伴、要介助者は介助者同伴)

※安全と健康管理は自己責任でお願いします。

テーマ 信長が愛した津島湊 天王川

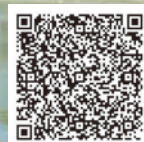
主催 愛知県、津島市

申込 10月14日(金)午後5時までに二次元バー
コードからお申し込みください。

※ネット申込のみ対応。

後日チラシおよび市の

ホームページにも掲載



スポーツフェスティバル IN TSUSHIMA 2022

問合 スポーツフェスティバル実行委員会事務局
(社会教育課スポーツ振興G内) ☎55-9428

日時 10月9日(日)(小雨決行) 午前9時15分～11時45分

受付は午前9時から児童科学館前および相撲場横で実施

場所 東公園一帯(錬成館、児童科学館、市営球場、市営庭球場等)

内容 スポーツ体験、レクリエーションコーナー等

申込 公共施設等で配布しているパンフレット裏面の記入用紙に必要事項を記入し当日受付へ。

その他 自動車の乗り合わせ、自転車、徒歩での来場にご協力ください。

主管 スポーツフェスティバル IN TSUSHIMA 2022 実行委員会

第37回津島市芸能交流会

問合 社会教育課生涯学習・文化振興G ☎55-9421

日時 10月23日(日)

開場 午前9時30分

開演 午前10時

場所 文化会館大ホール

内容 吟剣詩舞、邦楽、民謡、舞踊など芸能の発表

入場料 無料

主催 市・市教育委員会・市文化協会

第66回津島市文化祭美術展・ 郷土の芸術家展・協賛行事

問合 社会教育課生涯学習・文化振興G ☎55-9421

市民の皆さんから出品された日本画や洋画などの作品を展示します。

郷土の芸術家展では、真野広氏の洋画、松下芝堂氏の書作品を展示します。

日時 10月28日(金)～30日(日)

午前10時～午後5時

※最終日は午後3時まで

場所 文化会館大ホール(美術展)

小ホール(郷土の芸術家展)

協賛行事 下表のとおり

第66回津島市文化祭美術展協賛行事一覧

行事	日時	場所	主催	問合
金魚展(金魚品評大会) ※金魚すくいはありません	10月23日(日) 午前10時～午後2時	児童科学館前 広場	津島愛錦 クラブ	石丸 ☎090-3256-0207
万年青(おもと)名品展	10月30日(日) 午前10時30分～午後3時	文化会館2階 視聴覚室1・2	津島おもと 同好会	大谷 ☎090-7601-4959
俳句の会	10月30日(日) 午後1時～4時	文化会館1階 研修室	津島句会	正木 ☎080-2611-6067
第46回つしま 生きがいクラブ 趣味の作品展	10月28日(金)～30日(日) 午前10時～午後5時 (最終日は午後3時まで)	文化会館 大ホール北側 ホワイエ	津島市老人 クラブ連合会	事務局(鶴見) ☎28-5311

第42回秋季市民バドミントン大会

問合 社会教育課スポーツ振興G ☎55-9428

日時 11月6日(日) 午前9時集合

場所 西小学校体育館

対象 市内在住、在勤、在学の高校生以上の方および
津島バドミントン協会会員の高校生以上の方

部門

- ・男子ダブルス1部(上級)
- ・男子ダブルス2部(初中級)
- ・女子ダブルス1部(上級)
- ・女子ダブルス2部(初中級)

定員 各部門16組

試合方法 リーグ戦

参加費 1組 800円

その他 部門および試合方法については参加チーム数により変更する場合があります。

申込 10月14日(金)まで(土・日曜日、
祝日は除く)に参加費を添えて
問い合わせ先へ。



津島市プレミアム付商品券販売中!

津島市プレミアム付商品券の当選通知(引換はがき)をお持ちの方を対象に、申込み時に希望した販売場所にて津島市プレミアム付商品券を販売中です。

販売期間後の購入はできませんので、忘れずに購入してください。

当選通知 当選者には9月30日(金)までに当選通知(引換はがき)で通知します。落選者には通知されませんので、ご了承ください。

販売場所

①津島郵便局・神守郵便局・津島門前郵便局・津島南本町郵便局・津島古川郵便局・津島青塚郵便局・津島柳原郵便局
※津島唐臼簡易郵便局は除く

期間 10月31日(月)まで

時間 平日午前9時～午後5時

②津島商工会議所

期間 9月26日(月)～30日(金)、

10月3日(月)・11日(火)・19日(水)・27日(木)

時間 午後5時～8時

持ち物 申込み時に希望した販売場所に、当選通知(引換はがき)と現金を持参し、商品券を購入してください。

商品券使用期間 10月1日(土)～令和5年1月31日(火)

商品券取扱店舗 津島市内の取扱店のみでの使用となります。詳しくは、「津島市プレミアム付商品券販売のお知らせ」、販売時に配布する「取扱店一覧チラシ」、津島商工会議所が開設する、特設サイトをご覧ください。



問合せ 津島市プレミアム付商品券事務局(津島商工会議所内) ☎28-2801
津島市建設産業部産業振興課 ☎55-9663

子ども医療費を 完全無料化しました!

令和4年10月1日診療分から医療費助成の対象を拡大しました。これにより、出生から18歳までのすべてのお子さんが、入院・通院についての助成を受けられるようになりました。

申請がお済みでない方へ

申請が必要なご家庭には8月1日に申請書を送付しています。申請がお済みでない方は、下記のとおり申請してください。

持ち物 お子さんの健康保険証

※郵送でも申請できます。申請書に同封の返信用封筒をご利用ください。

申請期限 10月26日(水)

注意点

- ・子ども医療は、保険証を使った診療・調剤のみ対象です。保険適用外の治療費には使用できません。
- ・現在、『障がい者医療』『母子・父子家庭医療』『生活保護』を受けている方は、そちらが優先されるた

め、この手続きは不要です。

お願い 「小児慢性特定医療費医療受給者証」や「自立支援医療受給者証(精神通院)」など、県が発行する受給者証をお持ちの場合は、「子ども医療費受給者証」「健康保険証」と併せて医療機関に提示してください。



問合せ 保険年金課医療・年金G ☎24-1114

えきまえVIP×ひつじサミット尾州

問合せ 都市計画課マスタープラン推進室 ☎55-9357

津島駅前の将来を考える社会実験「えきまえVIP」を開催します。津島駅や天王通り近辺でキッチンカー、物販等を行います。同時に毛織(ウール)の魅力を発信する「ひつじサミット尾州」も開催されますので、毛織や羊にちなんだワークショップ、物販、展示などをお楽しみください。

日時 10月29日(土)・30日(日) 午前10時～午後4時

場所 津島駅西地域

参加費 無料

申込 不要



昨年の「えきまえVIP」の様子



当日は津島に羊が遊びに来ます(イメージ)

指定管理に向けて

天王川公園の再整備工事をを行います

令和5年4月から天王川公園が指定管理となります。これに伴い公園内の再整備工事をを行います。

工事期間中は下図の範囲で利用が制限されます。工事の詳細は現地看板でお知らせします。ご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

期間 10月下旬～令和5年6月下旬予定
(準備・片付け含む)

問合せ 都市整備課道路・公園G
☎55-9687



自転車用ヘルメット購入費補助

自転車用ヘルメットの着用促進と交通事故による被害軽減を図るため、購入費用の一部を補助します。

受付期間 令和5年3月1日(水)まで

(予算がなくなり次第、終了)

※購入から3カ月以内に申請

対象 7～18歳の方と65歳以上の方(1人1回まで)

補助金額 購入金額の2分の1(上限2,000円)

補助対象のヘルメット

新品のヘルメットで安全認証があるもの
(SG、JCF、CE、GS、CPSC)

提出書類

- ・補助金交付申請書兼実績報告書兼請求書
- ・領収書の写し(領収書には、購入者の氏名、領収日、領収金額、購入先名、購入品名(ヘルメット代等)の記載が必要)
- ・通帳の写し
- ・ヘルメットの安全認証を確認できる書類などの写し(現物提示可)



※申請書は市ホームページからもダウンロードできます。

問合せ 市民協働課市民協働G ☎55-9298

津島市行財政改革推進計画令和3年度実績報告

津島市では、将来にわたって持続可能な財政基盤を確立するため、平成28年度から令和7年度までの「津島市行財政改革推進大綱」を策定し、その実施計画として令和3年度から7年度までの5年間を計画期間とした「津島市行財政改革推進計画(第2次)」を策定し、行財政改革の推進に努めています。

令和3年度の実績は次のとおりです。

基本目標1 持続可能な財政運営の推進

(単位:千円)

No.	取組事業名	主な取組内容	R3年度 目標額	R3年度 効果額(実績)	達成率
1	歳入の確保	・ふるさと応援寄附金返礼品・企業版ふるさと納税等事業 ・収納率の向上(一般会計) ・企業誘致の推進	426,908	467,681	109.6%
2	公共施設の適正配置	・公共施設のあり方の見直し	29,576	29,576	100.0%
3	企業・特別会計事業の健全化の促進	・収納率の向上(企業・特別会計) ・国民健康保険事業の健全化	482,077	472,651	98.0%
合計			938,561	969,908	103.3%

基本目標2 効率的・効果的な行政運営の推進

(単位:千円)

No.	取組事業名	主な取組内容	R3年度 目標額	R3年度 効果額(実績)	達成率
1	効率的な行政経営の推進	・市単独補助金の見直し	57,067	65,981	115.6%
2	協働・連携事業の推進	・他市町村との広域連携の推進 ・学校・企業等との連携	400	520	130.0%
3	デジタル化の推進による新しいサービスの提供	・AI総合案内サービスの活用 ・ICT教育の推進(市内12小中学校)	—	—	—
合計			57,467	66,501	115.7%

基本目標3 適正な人事管理の推進および良好な職場環境の実現

(単位:千円)

No.	取組事業名	主な取組内容	R3年度 目標額	R3年度 効果額(実績)	達成率
1	適正な事務運営人事管理	・計画的かつ適正な定員管理の実施 ・給与等の適正化の推進	11,424	12,500	109.4%
2	人材育成の推進	・人材育成環境の整備 (人材育成基本方針の策定・推進)	—	—	—
3	良好な職場環境	・ワーク・ライフ・バランスの推進 ・時間外労働時間の削減	70,369	73,245	104.1%
合計			81,793	85,745	104.8%

行財政改革の取組み(効果額)

令和3年度は、目標額1,077,821千円に対し、効果額1,122,154千円となり、平成28年度から令和3年度までの6力年では、4,428,137千円の効果額となりました。

(単位:千円)

年度	目標額	効果額	達成率
令和3年度	1,077,821	1,122,154	104.1%
平成28年度～ 令和2年度の計	2,493,673	3,305,983	132.6%
6力年計	3,571,494	4,428,137	124.0%

今後に向けて

津島玄関まちづくり構想を始め、教育のICT化や行政のデジタル化を推進し、新型コロナウイルス感染症対策事業も実施しながら、持続可能な行財政運営を目指します。

目標を達成できていない項目や実施されていない項目については、成果が得られるよう進捗を図り、目標を達成できている項目についても、更なる成果が得られるよう着実かつ積極的に実行していきます。

問合せ 財政課財政G ☎55-9616



財政健全化判断比率等の公表

地方公共団体の財政破綻を未然に防ぎ、財政の早期健全化、再生を促すため、各地方公共団体は、毎年、健全化判断比率および資金不足比率を算定し、公表することが義務付けられています。

令和3年度決算に基づき算定された津島市の健全化判断比率および資金不足比率は、下表のとおり、前年に引き続き、すべて基準を大きく下回っており、財政状況は健全な状態にあると言えます。

これからも行財政改革を徹底して行い、財政の健全化に努めてまいります。

問合せ 財政課財政G ☎55-9616

健全化判断比率

(単位:%)

		実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和3年度	比率	— (△7.16)	— (△32.44)	4.0	2.0
	早期健全化基準	12.85	17.85	25.0	350.0
	財政再生基準	20.00	30.00	35.0	
令和2年度	比率	— (△8.20)	— (△30.35)	4.1	18.2

※実質赤字額、連結実質赤字額がないため「—(該当なし)」で表示し、参考に黒字の比率を(△)で示す。

資金不足比率(経営健全化基準 20.0%)

(単位:%)

	市民病院事業会計	下水道事業会計	上水道事業会計
令和3年度	— (△19.1)	— (△134.8)	— (△112.3)
令和2年度	— (△13.0)	— (△121.1)	— (△105.2)

※資金不足比率がない会計は「—(該当なし)」で表示し、参考に資金剰余の比率を(△)で示す。

用語の説明

用語	説明
実質赤字比率	福祉、教育、まちづくり等を行う地方公共団体の普通会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示したもの(普通会計の赤字の割合)
連結実質赤字比率	すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示したもの(全ての会計の赤字の割合)
実質公債費比率	借入金の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示したもの(年間の収入に対して借入金の返済のために支払う額の割合)
将来負担比率	地方公共団体の一般会計の借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの(年間の収入に対して将来支払っていく可能性のある負担額の割合)
資金不足比率	公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すもの(年間の収入に対して不足している資金の割合)